



# BRI Protocol Monitor

**WERK B**



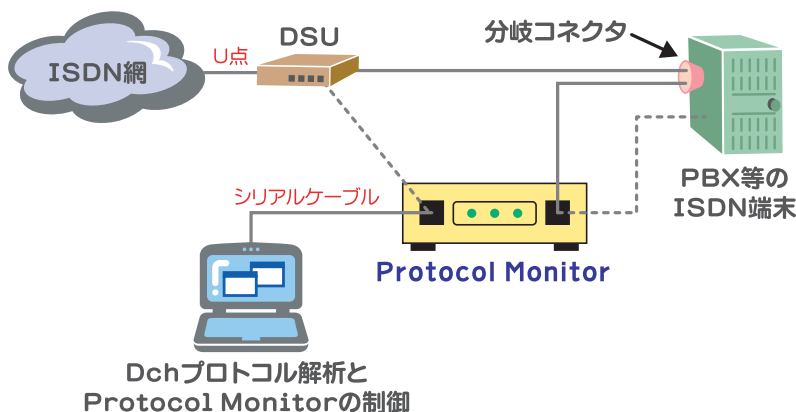
BRI Protocol MonitorはISDN64回線のS/T点に接続し、Dチャンネルの情報と任意のBチャンネルの音声をモニタします。

パソコンとProtocol MonitorをRS-232Cケーブルで接続し、操作はすべてパソコンで行います。

添付のターミナルソフト「ISDNプロトコルモニタ」を使用すると、レイヤ3までの情報を日本語に翻訳して表示します。

また、添付のターミナルソフト「ND1500」を使用すると、ISDN64回線に発着信する呼の状態と情報をリアルタイムで表示するとともに、通信記録を取ることができます。

## 接続例



## ISDNプロトコルモニタでの表示例



— Dchモニタ画面 —

上り、下り別に指定したDchの情報がリアルタイムに表示されます

## 定格・その他

インターフェース	基本インターフェース(BRI)1回線(S/T点)
Bchモニタch数	任意の1ch
ch指定	自動または手動
出力	内蔵スピーカーへ音声を出力
Dchモニタ	装置背面にあるRS-232CポートによりDchメッセージを送出し、パソコンのターミナルソフトで表示させることができます。
制御	接続したパソコンのターミナルソフトからコマンドを送出することで、本装置の制御を行います。
翻訳機能付ターミナルソフト	「ISDNプロトコルモニタ」レイヤ3までのデータを日本語に翻訳し表示します。また、Protocol MonitorをGUIで制御できます。
外形寸法	幅110mm×奥行170mm×高さ35mm(突起物を除く)
電源	AC100V(50/60Hz)
消費電力	5W
重量	700g
製品構成	本体、サンプルターミナルソフト、分岐コネクタ通信ケーブル、取扱説明書

\*このパンフレットに記載されている事項は改良のため予告なく変更される場合があります。